

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2012年5月1日発行

はもりあ四日市では今年度も、情報紙「はもりあ」の定期発行等による情報提供、さんかくカレッジや講演会などの学習機会の提供や相談事業等、あらゆる世代に向けた男女共同参画社会実現のための事業を実施していきます。5月16日からは、「レオニー」のチケットの予約・販売も始まります。販売場所など、詳しくは「はもりあ」ホームページをご覧ください。



今年も“三重県内男女共同参画連携映画祭”を開催します！！

【映画で見つけよう！男女がともに生きるヒント ～つながる ひろがる メッセージ～】

四日市市は、市民の皆さんが男女共同参画について考えていただくきっかけ作りとして、平成19年度から、三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」、鈴鹿市男女共同参画センター「ジェフリーすずか」、そして四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」の3センターで協力して連携映画祭をはじめました。

連携映画祭の輪が広がり、6年目となる今年は6月16日から7月7日まで、伊賀市と名張市を加えた5つのセンターと19市町が連携して県内各地18ヶ所で13作品を上映します。男女共同参画週間（6/23～29）にあわせ、連携して映画を上映することで、広域で男女共同参画の気運を高め、広く啓発していこうとするものです。四日市会場だけでなく、他の市町の上映会場にも、お気軽にお出かけください。県内の上映スケジュールは、はもりあホームページまたはフレンテみえホームページでご確認頂けます。

【四日市市は、7月1日（日）に「レオニー」を上映します】

「レオニー」は「国境を越え、時代を超えて、世界中の人々の心に届く映画が作りたい...」と『ユキエ』『折り梅』の監督松井久子さんが、7年の歳月をかけて完成させた日米合作映画です。

20世紀初頭、これからは女性も仕事を持って生きる時代と、文学の道に進む夢を持ち、希望に満ちた人生が待っていたはずだったレオニー・・・ひとりの日本人男性との出会いによって彼女の人生は波乱に満ちたものとなっていく。ニューヨークからカリフォルニア、明治・大正時代の東京・横浜・茅ヶ崎、そして高松・札幌・・・日米の美しい風景の中に繰り広げられる、哀しくも力強い一人のアメリカ人女性、世界的な彫刻家イサム・ノグチの母レオニー・ギルモアの波乱にみちた生涯を描いた作品です。

自らの意思で未来を切り拓いて行くレオニーの生き方は、観る人の心を打ち、勇気と感動を与えてくれます。潔く、自らの人生を生きたレオニーの自律した生きざまをぜひご覧下さい。



日時 7月1日(日) 13:30～15:50

場所 四日市市文化会館 第2ホール

料金 500円

託児有 無料ですが6/16(土)までに事前申込が必要です

(6ヶ月～小学校3年程度 先着15名程度)

問合せ はもりあ四日市(TEL354-8331)まで

「レオニー」

県内企業等での「ワークライフバランス実態調査」結果が公表されました。

県内企業等でのワーク・ライフ・バランス（以下、WLB）の取り組みを促進するために実施された、WLBに関する事業所アンケート及び従業員アンケートの結果が公表されましたので、概要を報告します。

1. 調査概要

事業所アンケートは、従業員規模 50 人以上の県内 2,004 事業所を対象に実施（回答率 58.8%）。内容は、WLB に関する認知・取組意欲・取組状況、最近 3 年間の従業員の仕事への意欲、会社への満足度の変化等
従業員アンケートは、従業員規模 50 人以上の事業所に勤務する従業員 5,186 人を対象に実施（回答率 39.4%）。内容は、WLB に関する認知・考え方・勤務先での取組状況、仕事等に関する満足度等

2. 調査結果のまとめ

事業所アンケートの結果

WLB について 6 割程度の事業所が理解していた。
WLB の理解が深い事業所ほど、WLB の取組意欲においても積極的であり、実際事業所内での WLB の推進のための様々な取組を始めている。
そうした事業所では、最近 3 年間の売上の増加及び生産性（業務効率）が向上する傾向が強い。

従業員アンケートの結果

WLB の理解度は、全国調査に比べると進んでいる。
WLB の理解が深い従業員ほど、仕事に対する満足度、WLB に関する満足度は高く、さらに、仕事の進め方、職場のコミュニケーション、年休の取得、人事評価・処遇、自己啓発・能力開発支援などに対する満足度も高い傾向にある。

プラスの
スパイラル

事業所が、従業員の WLB に対する満足度を高める取組を積極的に進める。
従業員のモチベーションと仕事に対する満足度が高まる。
事業所の生産性（業務効率）と顧客サービスが向上
事業所の売上、利益率が向上

<< 調査結果の詳細は、三重県のホームページでご覧いただけます。 >>

新しい公共の場づくりのためのモデル事業「意思決定の場への女性の参画」促進応援プラン 女性も主役になろう！ 身近な自治会からゴー！

【車座で座談会を開催しました！】

「はもりあ」44号で、3つの地区の女性自治会長さんとの懇談会について報告しましたが、今回は座談会のご報告です。第2回として、地域の女性を招き、女性の自治会長さんを囲んで座談会形式で気軽に話していただける場を設けました。3月18日(日)には常磐地区市民センターで18名、4月18日(木)には三重地区市民センターで15名の方にご参加をいただき話し合いをしました。

自分が住む“まち”のあり方を決める場である自治会の役員になぜ女性が少ないのか？その理由として、平成15年に実施した三重県の調査結果から、昔からこの方法でやっている(65.3%) 女性は引き受けたがらない(26.5%) 自治会長を

選ぶ場に女性がいない(18.3%)が上位となっているという報告がありました。話し合いの中では、決め方として、男性で経験豊かで地域に根ざした人という暗黙の了解があるというところがあったり、順番や抽選で決めるというところもありました。順番や抽選ところでは比較的女性の自治会長さんが多いようです。女性の自治会長さんだと、地域に入りやすい・住民が安心して話しやすい等の利点もあるという声も聞かれました。

今回の座談会での話を材料にして寸劇をつくり、秋頃に第3回として、女性自治会長さんにもご参加いただき、ワークショップを開催する予定です。

お楽しみに！！



<常磐地区市民センター>



<三重地区市民センター>

男性の相談員による

男性のための電話相談

四日市市では、男女共同参画週間（6月23日～29日）にあわせて、6月に男性のための電話相談を試行実施します。

相談室
から

6月だけの
期間限定

男だからといって、がんばりすぎていませんか。
生き方、家庭の問題、仕事や健康の悩みなど、
電話で相談してみませんか。
お気軽にお電話ください。



予約優先 (予約電話) 059 - 354 - 8331

(予約受付時間 火～土(祝日除く) 8:30～17:15)

ご本人がご予約ください。匿名でOKです。
男性からの相談を、男性相談員がお聴きします。(ひとり30分程度)
相談内容は、何でもかまいません。
相談無料。秘密厳守。

《相談日時》

6月 / 7日(木)

14日(木)

21日(木)

28日(木)

18:00～21:00

《相談電話》

059-357-1026

今月のおすすめ本

今月は、三重県連携映画祭で7月1日に四日市会場で上映予定の映画「レオニー」に関する本をご紹介します。この本は「はもりあ四日市」で貸出中です。

 『ソリスト(独創するひと)の思考術第三巻
映画監督松井久子の生きる力』
松井 久子著

この本は、映画「レオニー」の監督である松井久子さんの自叙伝ともいえる。松井さんがどうして映画監督として作品を生み出すことになったのか、また映画制作という男社会の中でそのしがらみに囚われることなく、自分の信念を貫き、試行錯誤を繰り返しながらも戦い続けてきた、まさに「自律」した人間として生きるカッコイイ女性の半生がつつられている。

松井さんは「人生はたった一度きりである。死ぬときになって後悔はしたくない。ならば、他人から何と言われようと、自分の選択によって潔く、自らの人生を生きたほうがいい。」と言う。それが自分自身の人生を振り返っての答えであり、「レオニー」に込めたメッセージだと。

ぜひ、映画を見る前に読んでおきたい一冊。

 「レオニー」の原作本です。
『イサム・ノグチ』上下巻 ドウス昌代著

今月のキーワード

ワーク・ライフ・バランス

仕事、家庭生活、地域活動、個人の自己啓発などにかかる時間の割合は、年代によっても、家族構成によっても一人ひとり違います。

「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」とは、誰もがさまざまな働き方や生き方に挑戦できる機会があり、子育てや介護が必要な時期など、それぞれがおかれた状況に応じて、多様で柔軟な働き方ができる状態のことをいいます。

「バランス」という単語が使われていますが、仕事か仕事以外かどちらかを選ぶとか、50:50でバランスをとるというものではありません。あくまで、一人ひとりのライフステージに応じた望ましいバランスという意味です。

メリハリのある仕事をおこなうことで仕事以外の生活にゆとりが生まれ、ゆとりある生活をおこなうことでメリハリのある仕事生まれる、これがワーク・ライフ・バランスです。



登録グループイベント情報

6月8日(金) はじめての方の読みきかせ 学習会

こどもたちに絵本を読んでみませんか？

時 10:00～12:00 所 じばさん三重小研修室 費 800円

定 25人 先着順 6月1日(金) 締切

講師 富田信子さん

問・申 Can(きゃん)岡田まで (郵送・電話・FAX・Eメール・HPにて)

〒510-0089 四日市市西町7-19 TEL352-3094、FAX352-3138

Eメール okadas55@m2.cty-net.ne.jp、

CanHP <http://sky.geocities.jp/cansmile118/cantowa.html>



5月の予定

らく～に たのし～く 気ら～くに ストレッチヨガでリラ～ックスしましょ！

毎週

{	(火)	10:00～	あさけプラザ
	(木)	13:30～	本町プラザ
	(土)	19:30～	本町プラザ
	(金)	13:30～	羽津会館

(祝日は休み)

費 1回500円 予約なしでもOK!

持 ヨガマット(大きめのバスタオルでも可)、水分補給のための飲み物

問・申 楽ヨガ 伊藤ゆきえ (TEL090-5104-5042)



登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループの紹介コーナーです。今回は「Happy よか パパ」さんです。四日市市が主催する「父親の子育てマイスター」養成講座(H22年度)を修了し、マイスターに認定されたメンバーで発足しました。育児を通して、パパ同士の繋がりを深め、四日市のパパたちに育児の素晴らしさや楽しさを知ってもらい、四日市のパパの育児参加率をUPさせる事を目標に活動をしています。また、2ヶ月に1回程度、パパと子どもが遊べるイベントの開催やメンバー内の育児力アップのための子育て講座等の受講をしています。

お問い合わせ、各種申し込みは、

Happy よか パパ

検索

E-mail : yokkaichi_papa@yahoo.co.jp

Happy よか パパ



みんなでいちご狩り!

あとがき

はじめまして(^o^)この4月から新規採用職員として男女共同参画センターに配属になり、情報誌「はもりあ」を担当することになりました清水です。

業務を進めていく中で戸惑う事も多いですが、早く慣れて仕事をこなせるようになりたいと思っています。よろしくお願いします!



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml>